

SONY カセットプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions/XXXXXX

お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

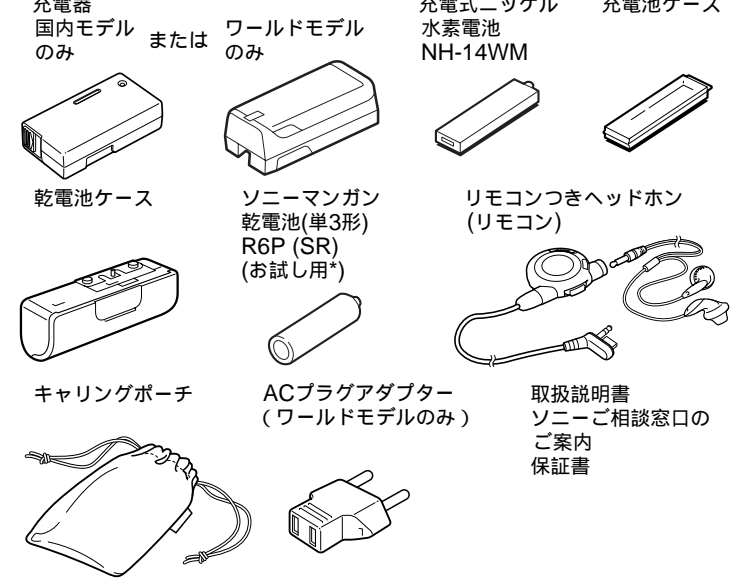
WM-EX9 WALKMAN

WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。WALKMAN is a registered trademark of Sony Corporation. XXXX この説明書は再生紙を使用しています。

主な特長

- 重低音を豊かに再生するGROOVE対応の、ベースエキサイトチップ採用ヘッドホン。
- テープに合わせて選べる3種類の音質、REVIVE、MEGA BASS、GROOVE。
- 充電式電池と乾電池の併用で約100時間の長時間再生ができる、スタミナタイプ。
- 36倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS、1曲を繰り返す1曲リピート。
- ワンレバーで操作できる、液晶ELバックライト付きジョグリコン。

付属品を確認する



*付属のマンガン乾電池はお試用です。購入する場合はニッケル乾電池をおすすめします。

安全のために

- 危険**
- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電式電池ケースに入れてください。ケースに入らずにコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の+と-がショートし、発熱することがあります。
- 乾電池や乾電池ケースはコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の+と-、または乾電池ケースの端子が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

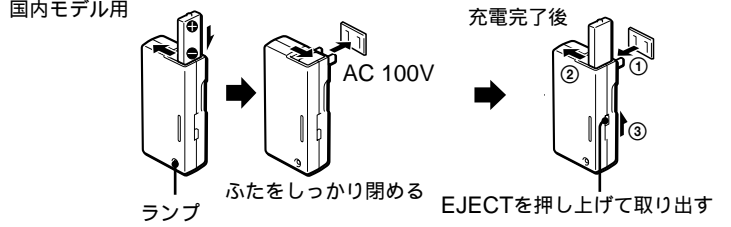
リコンつきヘッドホンについて
付属のリコンに別売りのヘッドホンを接続する場合は、ステレオミニプラグのものをお使いください。マイクロプラグのものは使えません。

準備する

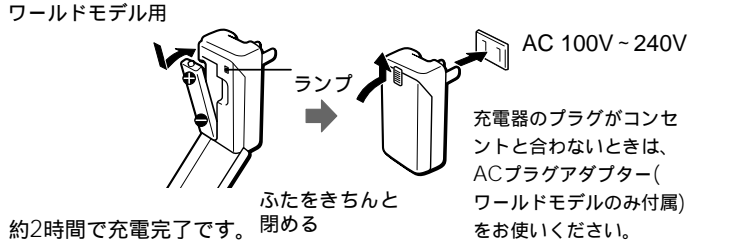
お買い上げ時には、充電式電池をまず充電してください。

1 充電式電池を充電する

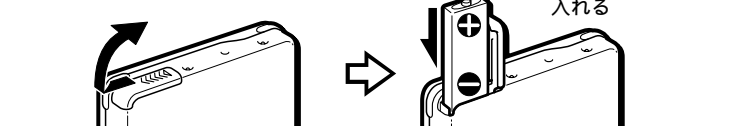
充電式電池は約300回充電できます。



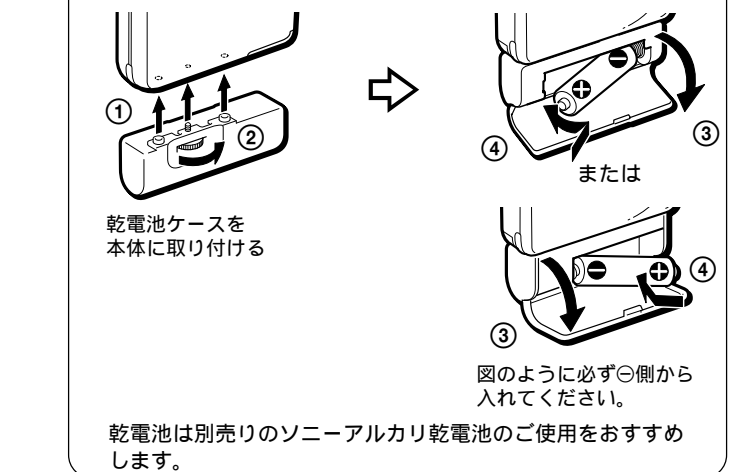
約5分間充電すると約2時間使えます。約1時間20分で充電完了です。



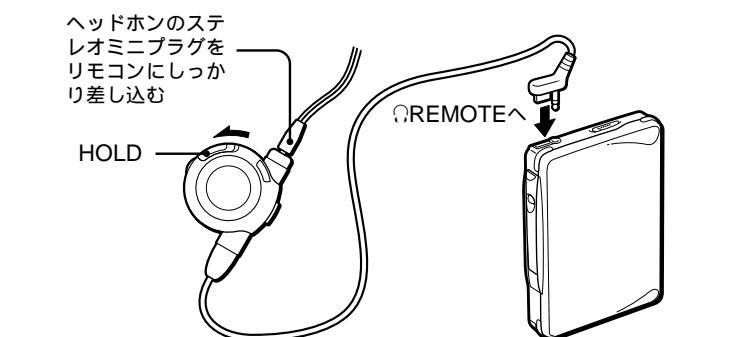
2 充電式電池を入れる



乾電池で使うときは
充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。下記のいずれかの乾電池ケースが付属されています。



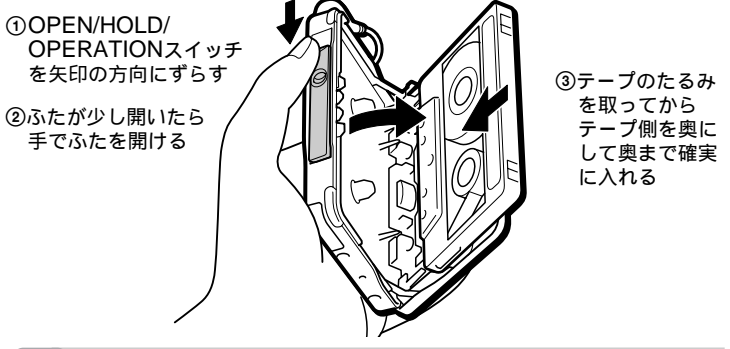
3 リコンをつなぎ、ホールドを解除する



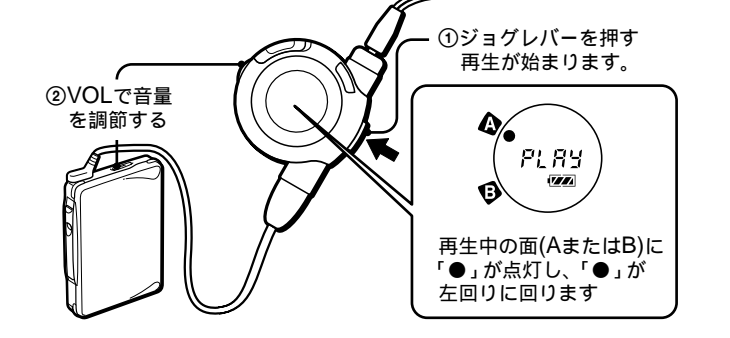
テープを聞く

TYPE I (ノーマル)、TYPE II (ハイポジション)、TYPE IV (メタル)のテープを自動的に判別し、再生します(オートテープセレクト機能)。

1 カセットを入れる



2 再生する (リコンで操作する)



音量調節について
本体の音量は、MIN/AVLS、NORM、MAXの3段階に調節できます。通常はNORM(標準)の位置に合わせ、微調整はリコンのVOLつまみを回して行ってください。
録音レベルが小さいテープを聞くときはMAX(音量大)にします。また、MIN(音量小)にするとAVLSが働きます。詳しくは「音もれを抑え耳にやさしい音にする」をご覧ください。
ヘッドホンの正しい装着方法
耳にぴったり合わないときや、音のバランスが不自然なときは、少し回転させておさまりのいい位置を探してください。

その他のテープ操作

操作	ジョグレバーの操作	動作の確認音(リコン表示)
再生面の切り換え	再生中に1秒以上押し続けます	A面スタート(ピ「A」に「●」) B面スタート(ピ「B」に「●」)
停止	再生中に1回押す	ピ
早送り	停止中に上にならずしてすぐ離す	ピ(「FF」が点灯)
巻き戻し	停止中に下にならずしてすぐ離す	ピ(「REW」が点灯)
聞いている曲を繰り返し再生(1曲リピート)	再生中にすばやく2回押す(解除するには1回押す)	ビビビ(「REP」点灯) 巻き戻し中はビビビを繰り返す(「REP」点滅)
早送りして反対面を再生(スキップリバー)	停止中に1秒以上、上にずらす	ビビビ、ピ、… ピ(「FF」が点滅)
巻き戻して最初から再生(オートプレイ)	停止中に1秒以上、下にずらす	ピビビ、ピビ、… ピ(「REW」が点滅)

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く・応用」をご覧ください。

- カセットふたを開けるときの、テープが停止していることを確認してください。動作中にカセットがふたを開けるとテープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。

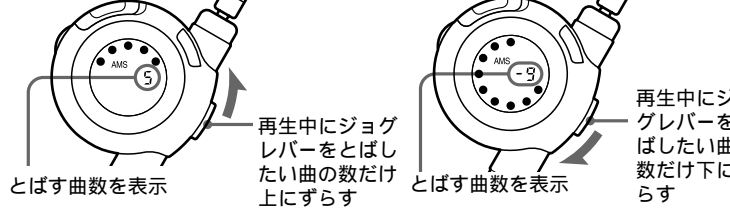
▶テープを聞く・応用

テープを聞くときのご注意

A、B面の判別について
本機はカセットのA面にある凹部を利用して判別をしています。A、B面を正しく判別できるのは、A面だけに凹部があるカセットのみです。

好きな曲を頭出しする (AMS - オートミュージックセンサー)

早送りして何曲か先の曲を再生するには
巻き戻して何曲か前の曲を再生するには



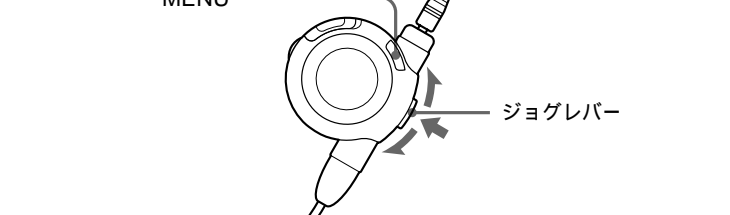
確認音: ビ あと1曲になるとピビビ、ピビビ、…
確認音: ビ あと1曲になるとピビビビ、ピビビビ、…

最大9曲までとばすことができます。

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります
AMSや1曲リピート機能では曲間の4秒以上のあき(無音部分)を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にジョグレバーを操作したときは、頭出しができません。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。
AMSや1曲リピートの途中で停止することがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな?」をご覧ください。

いろいろな聞きかたをする(メニュー操作)

リコンのMENUボタンとジョグレバーを使って操作します。



メニュー操作により、以下の機能の設定ができます。

いろいろな再生をする

機能	表示	お買い上げ時の設定
長いあきをとおす(ブランクスキップ)	BL SKIP	表示なし(ブランクスキップ)
テープ走行のしかたを選ぶ(ドルビーB NR)	□	●点灯(両面繰り返し) 表示なし(ドルビーB NR切)

好みの音に調節する

機能	表示	お買い上げ時の設定
高音または低音を強調する	NORM/GRV/MB/RV	NORM(通常の音質)

ご注意
早送りや巻き戻し中は、メニューの設定や確認はできません。
メニュー設定の操作をしている間は、テープ操作はできません。

メニューを使って操作した設定は、電池を交換するまで記憶されています

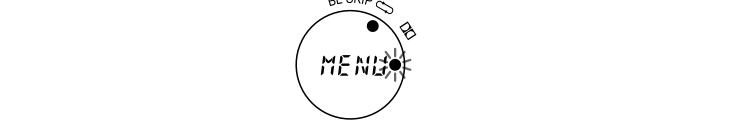
電池を交換すると、解除され、お買い上げ時の設定に戻ります。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY及びダブルD記号DDはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの高標です。

□いろいろな再生をする

ブランクスキップ、テープの走行方法、ドルビーB NRのそれぞれの機能について、設定または解除ができます。

1 MENUボタンを1回押してメニュー画面にする。



2 ジョグレバーを上下にずらして、点滅している「●」を好みの音質(RV、MB、GRV、またはNORM)のところに合わせる。



3 ジョグレバーを押す。

ビーという確認音がして、遅んだ音質のところに「●」が数秒間点灯した後、現在の動作(再生または停止)表示に戻ります。



続けて他の機能も設定するには、もう一度手順1-3を行ってください。

- BL SKIP(ブランクスキップ)

「BL SKIP」に「●」を点灯させると、再生するときに、曲間の長いあきをとおして次の曲の頭出しをします。
あきをとおすときは「ビビビ、ビビビ、…」という確認音がします。ブランクスキップを解除するには「●」を消灯させます。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります
ブランクスキップでは曲間に12秒以上のあきを見つけると、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップが動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中で早送りすることがあります。その場合には、ブランクスキップを解除してください。

各面の始めの無音部分が10秒以上の場合、最初の曲の頭の部分が飛ばされてしまい、途中から再生が始まる場合があります。
その場合には、ブランクスキップを解除してください。
ブランクスキップの途中で停止することがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな?」をご覧ください。

- □(テープの走行方法)

「□」に「●」が点灯していると、両面を繰り返し再生します。
消灯させると、両面を1回ずつ再生して止まります。(ただし、B面から始めたときはB面のみを再生して止まります。)

- □□(ドルビーB NR)

ドルビーB NRを使って録音したテープを再生するには、「□□」に「●」を点灯させます。ドルビーB NRを使わずに録音したテープの場合には「●」を消灯させます。

現在の設定状態を確認するには
MENUボタンを押してメニュー画面にします。設定されている機能のところには「●」が点灯します。解除されている機能のところには点灯しません。

設定の途中でメニュー画面を終了するには
30秒以上操作しないと、メニュー画面は自動的に現在の動作表示に戻りますが、その前にメニュー画面を終了したいときは、MENUボタンを押してください。

□好みの音に調節する

1 MENUボタンを1回押してメニュー画面にする。

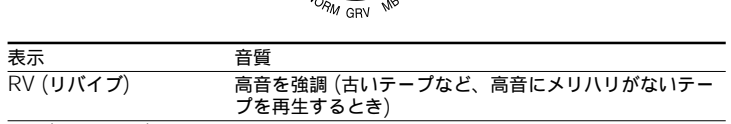


2 ジョグレバーを上下にずらして、点滅している「●」を好みの音質(RV、MB、GRV、またはNORM)のところに合わせる。



3 ジョグレバーを押す。

ビーという確認音がして、遅んだ音質のところに「●」が数秒間点灯した後、現在の動作(再生または停止)表示に戻ります。



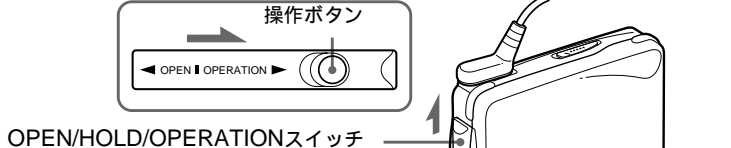
表示 音質
RV(リバイブ) 高音を強調(古いテープなど、高音にメリハリがないテープを再生するとき)
MB(メガベース) 低音を強調
GRV(グループ) 低音をより強調
NORM(ノーマル) 通常の音質

GRVにしたときに音がひずらないように聞こえる曲では、MBまたはNORMにしてお聞きください。
現在の設定状態を確認するには
MENUボタンを押してメニュー画面にします。設定されている音質のところに「●」が点灯します。

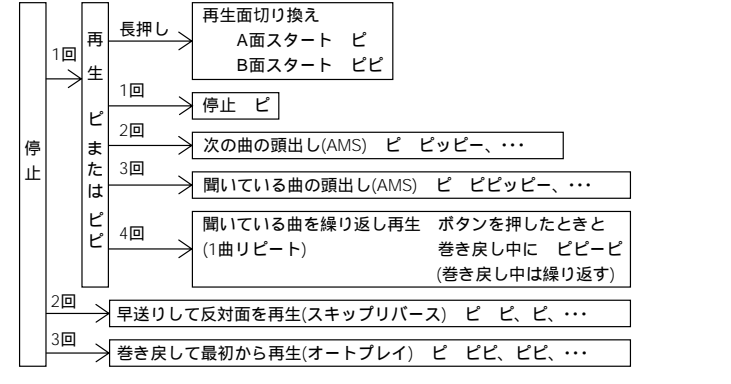
設定の途中でメニュー画面を終了するには
30秒以上操作しないと、メニュー画面は自動的に現在の動作表示に戻りますが、その前にメニュー画面を終了したいときは、MENUボタンを押してください。

本体で操作する

本体の操作ボタンを使ってテープ操作ができます。操作ボタンが隠れているとき(ホールド状態)は、OPEN/HOLD/OPERATIONスイッチを「OPERATION▶」の方向にずらし、ホールドを解除します。テープを再生するには操作ボタンを1回押してください。



その他のテープ操作



- 長押しは1秒以上押ししてください。
 - 一度に複数回押しするときは間を空けて押ししてください。
 - ボタンを押した回数の確認音のあと、上記の音が鳴ります。
- ご注意
テープの走行状態がわからなくなってしまったときは、操作ボタンを1回押してください。再生に戻ります。

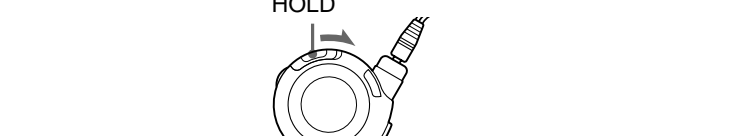
音もれを抑え耳にやさしい音にする

(AVLS - オート・ボリューム・リミッター・システム - 快適音量)



本体のVOLつまみをMIN/AVLSに合わせます。
AVLSを解除するには
本体のVOLつまみをNORM(標準)またはMAX(音量大)に合わせます。

誤操作を防ぐ(ホールド機能)



OPEN/HOLD/OPERATIONスイッチ
リコンではHOLDスイッチを矢印の方向にずらしてリコンの誤操作を防ぎます。本体では、OPEN/HOLD/OPERATIONスイッチを「HOLD」に合わせて、本体の誤操作を防ぎます。

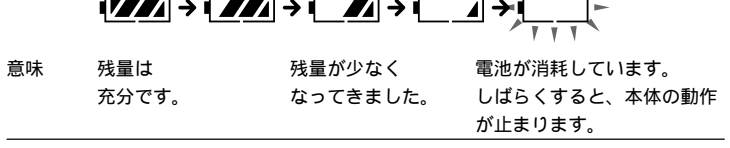
リコンではHOLDスイッチを矢印の方向にずらしてリコンの誤操作を防ぎます。本体では、OPEN/HOLD/OPERATIONスイッチを「HOLD」に合わせて、本体の誤操作を防ぎます。

▶電源

乾電池・充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、リコンのお知らせ表示が点滅します。テープ走行が不安定になり、雑音が多くなるので、乾電池は新しいものと交換し、充電式電池は充電し直してください。
乾電池は、別売りのニッケル乾電池のご使用をおすすめします。

電池の残量がなくなると、リコンの表示でお知らせします



ご注意
100%充電されていない充電式電池を入れても、残量表示がすべて点灯することがあります。充電量(充電時間)に応じて、持続時間は短くなります。
早送りや巻き戻し中、または極端に温度が低い場所で使用しているときは、残量が少なくなることがあります。

電池の持続時間 (EIAJ)

使用電池	テープ再生時
充電式ニッケル水素電池NH-14WM (100%充電にて)	約40時間
ニッケル乾電池LR6 (WM)	約60時間
充電式ニッケル水素電池とニッケル乾電池の併用	約100時間

*EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。(ソニーHFシリーズカセットテープ使用)

ご注意
電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。
付属のマンガン乾電池はお試用です。マンガン乾電池でご使用になると、ブランクスキップやAMSなどに停止してしまう場合があります。

コンセントにつないで使う(ワールドモデルのみ)

- 乾電池ケースを本体に取りつける
充電式電池が入っていたら取り出してください。
- 別売りのACパワーアダプター
AC-E15L(日本国内用)または
AC-E15HG(海外用)を乾電池
ケース側面のDC IN 1.5Vジャック
につなぐ
- ACパワーアダプターをコンセントにつなぐ

コンセントにつないで使うときはご注意ください。
必ず充電式電池を本体から抜いてください。入れたままで使用すると充電式電池の性能が低下することがあります。
この製品には、別売りのACパワーアダプターAC-E15LまたはAC-E15HG(極性統一形プラグ・EIA規格)をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。
AC-E15HGは、地域により異なる仕様になっています。使用する地域の電源電圧やプラグの形状をお確かめのうえ、お買い求めください。

▶その他

使用上のご注意

- 充電・充電式電池について
お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使用は充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。

日本国内での充電式電池の廃棄について
このマークはニカド電池のリサイクルマークです。
Ni-Cd
この製品に付属している充電器は、ニカド電池(NC-6WM)も充電できます。ニカド電池はリサイクルできる貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、金属部にゼロハンテープなどの絶縁テープを貼ってニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

海外での充電式電池の廃棄について

- 各国での法規制にしたがって廃棄してください。
- 取り扱いについて
落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
リコンやヘッドホンのコードを強く引っばらないでください。
次のような場所には置かないでください。
-直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
-窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
-風呂場など湿気の多いところ。
-磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
-ほこりの多いところ。
- 温度が高いところ(40以上)や低いところ(0以下)では液晶表示が見にくくなったり、表示の変わりがたがゆくりになることがあります。常温になればもとに戻ります。
- 動作中はカセットふたを開けないでください。テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。テープがたるんでしまったときは、必ずたるみを取ってから使用してください。
- 長時間テープについて
90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こきざみ走行、停止、早送り、巻き戻しなどを繰り返さないでください。テープが機械に巻き込まれる場合があります。
- 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

ヘッドホンについて

付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎ、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

(裏面へつづく)

リモコンについて

付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の操作はできません。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ
海外では保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

お手入れ

よい音でテープを聞くために

10時間程度使ったら、別売りのクリーニングテープ(CHK-1W)でヘッド、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングテープは指定のものをお使いください

他のクリーニングテープを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは

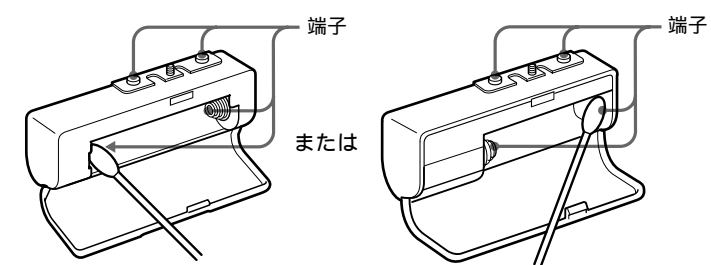
水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきます。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンのプラグのお手入れについて

常により音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

乾電池ケースの端子のお手入れについて

乾電池ケースの内側の端子と、外側の端子を、ときどき綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。



上記のいずれかの乾電池ケースが付属されています。

故障かな？

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
ブランクスキップ、AMS、1曲リピートや早送り・巻き戻しをすとテープが止まる	消耗した充電式電池または乾電池を使っている。マンガン乾電池を使っている。 <p>(ブランクスキップやAMSなどは再生と比べて電流を多く消費するためです。)</p>	充電式電池を充電する。乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
操作できない	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。
テープ操作ができない	本体またはリモコンのホールド機能が働いている。カセットが入っていない。	ホールドを解除する。カセットを解れる。カセットを入れる。
雑音が入ることがある	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などから離れて使用する。
テープ再生中に勝手に早送りしてしまう	ブランクスキップが働いている。	ブランクスキップを解除する(「いろいろな再生をする」参照)。
リモコンで操作しても音量が大きくならない	AVLSが働いている。	本体のVOLつまみをNORMまたはMAXの位置に合わせる。
音が途切れる雑音がある	ヘッドホンのプラグが汚れている。電池が消耗している。	ヘッドホンのステレオミニプラグおよびリモコンのプラグをきれいにクリーニングする。充電式電池を充電する。乾電池は新しいソニーアルカリ乾電池と交換する。

新しい乾電池を入れた、または充電した充電電池を入れたが動作しない

主な仕様

トラック方式 コンパクトカセットステレオ
周波数範囲(EIAJ*) DOLBY NR OFF時 30～18,000 Hz (EIAJ*)
ヘッドホンジャック(専用リモコンジャック)1個
出力端子 負荷インピーダンス 8～300
実用最大出力(DC時) 4 mW + 4 mW (EIAJ 32)
電源 DC 1.5 V

電池持続時間(EIAJ) 充電電池、充電式電池の持続時間については「電源」をご覧ください。
乾電池、単3形乾電池 1個

最大外形寸法 約77.7 x 108.0 x 19.6 mm (幅/高さ/奥行き)
質量 本体 約140 g
ご使用時 約205 g (充電式電池NH-14WM、テープ C-60HF含む)

* EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売りアクセサリ

国内モデル・ワールドモデル共通

充電式ニッケル水素電池 NH-14WM、クリーニングテープ CHK-1W、ステレオイヤークーラー(ヘッドホン)* MDR-ED238SP (GROOVE対応)、MDR-E888SP

ワールドモデルのみ

AC/パワーアダプターAC-E15L (日本国内用)、AC/パワーアダプターAC-E15HG (海外用)、カーバッテリーコード DCC-E215

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ

国によって扱っているアクセサリが違います。詳しくはお買い上げ店、ソニーサービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

*ヘッドホンは、本体の☐REMOTEジャックに直接つなぐときも、リモコンにつなぐときも、ステレオミニプラグのものを求めてください。

保証書とアフターサービス

保証書

•この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。

•所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
•保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニ - ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニ - サービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

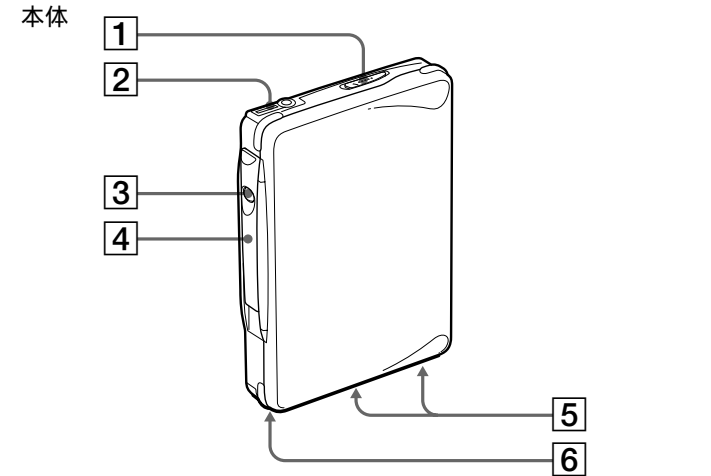
保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

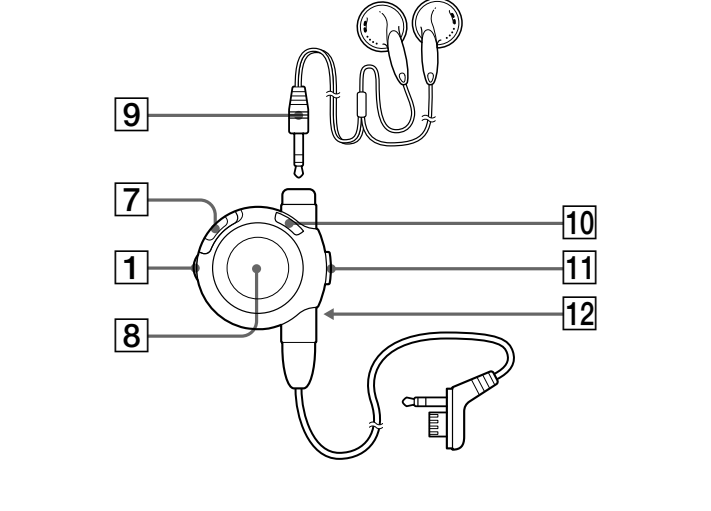
部品の保有期間について
当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはサ - ビス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ <p>海外での保証とアフターサービスについて</p> ・保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。 ・海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。
--

各部のなまえ



リモコンつきヘッドホン L(左) R(右)



- VOL(音量調節)つまみ
- ☐REMOTE(ヘッドホン、リモコン)ジャック
- 操作ボタン
- ご注意
OPEN/HOLD/OPERATIONスイッチを操作ボタンに合わせているときのみ使えます。
- 乾電池ケース用接点
- 充電式電池入れ
- HOLD(誤操作防止)スイッチ
- 液晶表示窓*
- ステレオミニプラグ
- MENUボタン
- ジョグレバー
- クリップ

*液晶ELバックライトについて <p>リモコン操作時、本体操作時、電池残量表示が変化したときなどに、自動的に約5秒間点灯します。</p>
--

Sony **on**line http://www.world.sony.com/

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ <p>●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111</p>

English

▶Getting Started

Choosing a Power Source

Dry Battery

Attach the supplied battery case, and then insert one R6 (size AA) battery with correct polarity.

Rechargeable Battery

1 Insert the supplied rechargeable battery (NH-14WM) into the charger with correct polarity.

2 Plug in the charger to the house current (mains).
Japanese model:
A rechargeable battery charged for about 5 minutes will power this Walkman for about 2 hours. Full charging takes about 1 hour and 20 minutes.
World model:
Full charging takes about 2 hours.

3 Insert the fully charged battery into the rechargeable battery compartment.

You can charge the battery about 300 times.

Note

• Certain countries may regulate disposal of battery used to power this product. Please consult your local authority.

When to replace/charge the battery

Replace or charge the battery when "☐" flashes in the display. The battery remainder mark has 5 steps to show the remaining battery power.

Display	Condition
	The battery power is full.
	The battery power is decreasing.
	
	The battery is exhausted.

*液晶ELバックライトについて

リモコン操作時、本体操作時、電池残量表示が変化したときなどに、自動的に約5秒間点灯します。

Note

• The battery remainder mark may temporarily show a lower level during fast-forwarding or rewinding or use in extremely low temperatures.

Battery life (Approx. hours) (EIAJ*)	
Rechargeable NH-14WM fully charged	40
Sony alkaline LR6 (WM)	60
Rechargeable NH-14WM used together	100
Sony alkaline LR6 (WM)	

Note on the cassette holder
When opening the cassette holder, make sure the tape is stopped, then slide the OPEN/HOLD/OPERATION switch.

If the cassette holder is opened when the tape is running, the tape may loosen and be damaged.

Operation on the remote control	
To	Operation on the jog lever and display
Play the other side	Press for more than a second during playback (Playing side A: ● on "A", Playing side B: ● on "B")
Stop playback	Press once during playback
Fast forward	Jog upward for less than a second during stop ("FF" appears)
Rewind	Jog downward for less than a second during stop ("REW" appears)
Repeat the current track (Repeat Single Track Function)	Press twice during playback <i>To stop a single repeat, press once</i>
Play the next track/succeeding 9 tracks from the beginning (AMS* function)	Jog upward once/for the number of tracks to be skipped during playback ("AMS" and the number of tracks to be skipped appear)
Play the current track/previous 8 tracks from the beginning (AMS* function)	Jog downward once/for the number of tracks to be skipped during playback ("AMS" and the number of tracks to be skipped appear)
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	Jog upward for more than a second during stop ("FF" flashes)
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	Jog downward for more than a second during stop ("REW" flashes)

* Automatic Music Sensor

Operation on the main unit	
To	Press the operation button (beeps in the earphones)
Playback	Once
Play the other side	For more than a second during playback (Switching to side A: one short beep/Switching to side B: two short beeps)
Stop playback	Once (One short beep)
Play the next track from the beginning (AMS* function)	Twice during playback (One short beep, then repeated sets of a short beep and a long beep)
Play the current track from the beginning (AMS* function)	Three times during playback (One short beep, then repeated sets of two short beeps and a long beep)
Repeat the current track (Repeat Single Track function)	Four times during playback (Repeated sets of a short beep and a short beep when rewinding)
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	Twice during stop (One short beep, then repeated single beeps)
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	Three times during stop (One short beep, then repeated sets of two short beeps)

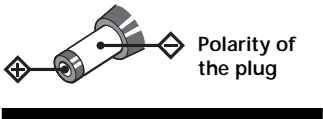
* Automatic Music Sensor

* Measured value by the standard of EIAJ (Electronic Industries Association of Japan), (Using a Sony HF series cassette tape.)

• The battery life may shorten depending on the operation of the unit.

House Current (World model only)
Remove the rechargeable battery if inserted. Attach the battery case and connect the AC power adaptor (AC-E15L for Japan or AC-E15HG for other countries; not supplied) to the DC IN 1.5 V jack of the battery case and to the wall outlet. Do not use any other AC power adaptor.

Specifications for AC-E15HG vary for each area. Check your local voltage and the shape of plug before purchasing.



Connecting the Earphones

1 Connect the stereo mini plug firmly to the remote control.

2 Connect the remote control to ☐REMOTE.

3 Wear the "L" marked side to the left ear and the "R" marked side to the right ear. If the earphones do not fit to your ears or the sound is unbalanced, adjust the earphones to fit to your ears firmly.

▶Operating the Walkman

Playing a Tape

1 Press the OPEN/HOLD/OPERATION switch to ◀OPEN to release the cassette compartment cover. Then, open it manually. Insert the cassette with the exposed end first.

2 Make sure the HOLD function of the remote control is turned off. If it is on, slide the HOLD switch on the remote control to turn it off.

3 Press the jog lever to play. Then adjust the volume with VOL.

Note on volume control

• The VOL switch on the main unit has three steps: MIN/AVLS, NORM, and MAX. Generally, set it to NORM and make fine volume adjustments on the remote control. Set it to MAX when the recording level is low. Set it to MIN to activate AVLS (see "Protecting Your Hearing -AVLS").

Note

• When you are not sure of the playback status, press the operation button once. The Walkman will return to normal playback (except when you have pressed the operation button during normal playback).

Note on side A/B detection

• This Walkman detects the side being played using the cavity on side A of the cassette. If there is no cavity on the cassette or the cavity is on side B, the detection will not be done correctly.

Using Other Functions

Adjusting playback modes

- Press MENU to enter the menu mode. ● (the cursor) will flash in the display.
- Jog the jog lever upward/downward repeatedly until ● flashes on the playback mode to be adjusted:

BL SKIP: Fast-forwards the tape to the next track if there is a blank space of longer than 12 seconds. (Repeats a set of three short beeps when skipping a blank).

☐: Plays both sides repeatedly when turned on. Plays both sides once from the side facing the tape holder when turned off.
☐: Turn this on when you play back a tape recorded with the Dolby® B NR system.
- Press the jog lever to enter. You will hear a short beep and ● will appear for a few seconds. Then, the display will exit the menu mode.

To cancel a playback mode
Repeat the above so that ● disappears on the playback mode to be adjusted.

To display the playback mode status
Press MENU to enter the menu mode. The active playback mode(s) will be marked by the ●.

Note

• The playback modes can be set or canceled separately.

Note on AMS, Repeat Single Track and BL SKIP

• The AMS and the REPEAT Single Track functions detect a blank of 4 seconds or longer between the tracks. The BL SKIP function detects a blank of 12 seconds or longer. If there is noise between the tracks, these functions may not recognize the blank and may not operate. Likewise, if there is a low-level segment within a track, these functions may recognize it as a blank space.

• You need a blank of 10 seconds or longer at the beginning of each side of the cassette. Otherwise, the first track may not be played back from the beginning.

* Automatic Music Sensor

* Dolby noise reduction manufactured under license from Dolby Laboratories Licensing Corporation.

™DOLBY™ and the double-D symbol ☐ are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

* Automatic Music Sensor

• The AMS and the REPEAT Single Track functions detect a blank of 4 seconds or longer between the tracks. The BL SKIP function detects a blank of 12 seconds or longer. If there is noise between the tracks, these functions may not recognize the blank and may not operate. Likewise, if there is a low-level segment within a track, these functions may recognize it as a blank space.

* Automatic Music Sensor

* Automatic Music Sensor

Emphasizing Sound

- Press MENU to enter the menu mode. The cursor ● will flash in the display.
- Jog the jog lever upward/downward repeatedly until ● flashes on the sound emphasis of your choice:

RV (Revive): emphasizes treble sound
MB (Mega Bass): emphasizes bass sound (moderate effect)
GRV (Groove): emphasizes bass sound (strong effect)
NORM: normal (no effect)
- Press the jog lever to enter. You will hear a short beep and ● will appear for a few seconds. Then, the menu will exit the menu mode.

Note

• If the sound becomes distorted with the GRV effect, select MB or NORM.

To display the sound emphasis status
Press MENU to enter the menu mode. The present sound emphasis will be marked by the ●.

Notes on the menu mode
• You cannot enter the menu mode during fast-forwarding or rewinding.

• You cannot operate the tape while you are in the menu mode.
• The menu setting is stored as long as the battery is not replaced.
• When you press the jog lever to enter, or if you leave the remote control unoperated for more than 30 seconds, the display will exit the menu mode automatically. To exit the menu mode manually, press MENU again.

Note on the factory setting

The factory presets for the playback modes and sound emphasis are as follows:
BL SKIP: off
☐: on
☐: off
Sound: NORM

Protecting Your Hearing —AVLS (Automatic Volume Limiter System)

- Set the VOL switch on the main unit to MIN/AVLS.

To cancel the AVLS function
Set the VOL switch on the main unit to NORM or MAX.

Locking the controls —Hold function

On the remote control, slide the HOLD switch in the direction of the arrow to lock the controls. On the main unit, slide the OPEN/HOLD/OPERATION switch so that "HOLD" becomes visible and the operation button hidden.